

第11回 球磨川下流域環境デザイン検討委員会

検討委員会における検討経緯



令和元年 11月11日（月）
国土交通省 八代河川国道事務所

1. 球磨川下流域環境デザイン検討委員会の検討経緯

【検討委員会の目的】 <球磨川下流域環境デザイン検討委員会規約 第2条より抜粋>

この委員会は、球磨川下流域において実施される事業に対し、自然環境との共生のあり方について、意見を述べることを目的とします。

【背景】

八代平野を流れる下流域の球磨川は、都市域での河川空間が有する多様な機能に歴史的背景も加わり、下記3点を同時に満たす工夫を凝らした河川空間の維持管理が必要となっています。

1. アユをはじめとする魚類等の生息環境に配慮した環境上の機能

2. 市民の憩いの場としての河川空間にふさわしい風景とする景観上の機能

3. 当該地域特有の歴史的土木遺構を保存する文化的機能

1. 球磨川下流域環境デザイン検討委員会の検討経緯

【検討委員会のこれまでの議事】

回	開催日	議事
第1回	H25.1.29	<ul style="list-style-type: none">・球磨川下流域の現状について
第2回	H25.2.18	<ul style="list-style-type: none">・球磨川下流域の土木治水史について・球磨川下流域の現状と課題について・遙拝堰下流の瀬の現状について・招聘者からの意見聴聞
第3回	H25.5.30	<ul style="list-style-type: none">・自然再生に関するプロセスについて・遙拝堰下流の瀬の再生の検討状況について・萩原堤防のデザイン検討について
第4回	H25.10.11	<ul style="list-style-type: none">・球磨川下流域の環境再生のあり方について・遙拝堰下流の瀬の再生に向けた河床デザイン検討について・河口域・汽水域の干潟・ヨシ原の再生のデザイン検討について・萩原堤防のデザイン検討について（先進事例の紹介）
第5回	H26.1.15	<ul style="list-style-type: none">・遙拝堰下流の瀬の再生に向けた河床デザイン検討について・萩原堤防のデザイン検討について（ゾーニング・動線計画案）・河口域・汽水域の干潟・ヨシ原の再生のデザイン検討について
第6回	H26.3.20	<ul style="list-style-type: none">・遙拝堰下流の瀬の再生に向けた河床デザイン検討について・萩原堤防のデザイン検討について
第7回	H26.12.3	<ul style="list-style-type: none">・遙拝堰下流の瀬の再生に向けた河床デザイン検討について・水理模型実験視察（熊本高等専門学校八代キャンパス）・萩原堤防のデザイン検討について・河口域・汽水域における水生生物ワーキンググループの検討状況について
第8回	H27.3.10	<ul style="list-style-type: none">・萩原堤防のデザイン検討について（萩原堤の全体的な整備デザインの議論）
第9回	H29.10.23	<ul style="list-style-type: none">・萩原堤防のデザイン検討について（萩原堤で先行して検討する範囲（新萩原橋周辺）の整備方針）
第10回	H29.12.4	<ul style="list-style-type: none">・萩原堤防のデザイン検討について（先行整備区間の詳細な構造等）



本検討委員会では、第10回検討委員会の結果を踏まえて整備した先行整備区間の状況を確認して、今後の護岸整備について議論いただきたい。